

平成 22 年度

鹿児島県 地域福祉推進大会

～あんしん・安全に暮らせる地域社会づくり～



平成 22 年度鹿児島県地域福祉推進大会が、平成 22 年 10 月 5 日（火）鹿児島市民文化ホール第 2 ホールにおいて県内の福祉関係者 782 名の参加のもと開催されました。

大会においては、表彰式と特定非営利活動法人あまみ^{つむぎんちゆ}糸人による島唄コンサート、鹿児島大学農学部^{つむぎんちゆ}の鮫島教授による記念講演が行われました。

社会福祉の増進に 貢献された方がたの表彰式



《表 彰》

大会では、永年にわたり県内の福祉の充実のためご尽力をいただいた個人・団体等に対する表彰が行われました。受賞された方がたのご功績とご労苦に対し、深く敬意を表します。

〈県社会福祉協議会会長表彰〉

・表彰状 198 名、10 団体 ・感謝状 1 名

〈県共同募金会会長表彰〉

・表彰状 20 名、7 団体
3 支会分会

〈中央共同募金会会長表彰伝達〉

・感謝楯 1 名、2 団体
・感謝状 2 名、5 団体

いい日、いい日

11 月 11 日は「介護の日」

介護についての理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進することを目的として、「11 月 11 日」を「介護の日」としています。

今回の大会でも、介護を必要とする人や介護の仕事をしている人だけでなく、地域に暮らす一人として、社会の一員として、介護について考えるきっかけになるよう「介護の日」の PR を行いました。



アトラクション 「あまみ島唄」 特定非営利活動法人あまみ糸人

島唄コンサートや島唄教室、ボランティアでの福祉施設訪問等により、島唄を通じて気軽に奄美の文化に触れる機会を提供し、奄美の伝統文化の伝承活動と各地の文化との交流活動を行っている「特定非営利活動法人あまみ糸人」によるコンサートが行われました。

蛇皮線とチチン太鼓の伴奏に合わせて「朝花節」や「島のブルース」など全 5 曲を披露していただき、会場は大いに盛り上がりました。



記念講演 高齢社会と焼酎 ～焼酎がつなぐ人と地域～

鹿児島大学農学部焼酎学講座の鮫島吉廣教授から「高齢社会と焼酎」と題した記念講演が行われました。

焼酎産業が鹿児島の産業に与える影響や焼酎の歴史、焼酎がコミュニケーションを図るうえで重要な役割を果たしてきたことなどについてお話いただき、鹿児島が生んだ焼酎文化の魅力を通じて人と人や地域のつながりについて考える場となりました。

